

2009年(平成21年)12月23日 水曜日 地域総合 (22)

来年は6月5、6日 日韓交流イベントも

日本海未来ウォーク実行委

来年の事業について話し合う委員らー21日夜、倉吉市宮川町のシビックセンターから



県内最大規模のウォークキング大会「第10回日本海未来ウォーク」

(NPO法人未来、新日本海新聞社など主催)の第1回実行委員

会が21日夜、倉吉市宮川町のシビックセンターからであり、日程は来年6月5、6日とし、第10回記念として日韓交流イベントを計画していることなどが報告された。

県出身のタレントを招き、参加者とのウォークや講演してもらう計画を進めているほか、ポスターなどの変更を含めた広報の強化案、コース案なども報告された。

実行委員会では、日程のほか、記念イベント、実行委の組織体制、コース、広報などの取り組みを各部会の代表が発表。それぞれについて出席者が意見を出し合った。

記念イベントでは「韓国から、歩いて日本へ」と題した計画が報告された。全国からの公募者を含む15人程度で韓国・原州市に行き、ウォークによる健康づくりやまちづくりの取り組みを視察。その後、韓国側の参加者を含めた約30人で境港市に戻り、2日かけて倉吉市まで歩く。

実行委では、この日出された意見を基に各部会が計画案を煮詰め、来年1月下旬に予定している第2回委員会で協議する。